

事務事業名		綾里駅野々前線通学路整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画掲載事業	<input type="checkbox"/> 総合戦略掲載事業																				
政策体系	政策名	04 潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間																					
	施策名	15 良好な生活空間の創造		区分																					
	基本事業名	01 生活道路の整備		期間限定複数年度																					
根拠法令		-		※期間欄に計画期間を記入																					
所属	部課名	都市整備部建設課		【計画期間】																					
	課長名	長岩 智徳		令和2 年度～ 令和3 年度																					
	係名	土木係	電話 0192-27-3111	※全体計画欄の総投入量を記入																					
	担当者	新沼 大輔	内線 313																						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																					
通学路交通安全プログラムに基づき、児童生徒等が安全に登下校できるように、安全対策が必要な箇所に対して、歩道等の整備を実施し、安全な通学路の確保を図ることを目的に、歩行者空間を確保するものである。 事業費は委託費、土地購入費、補償費、工事費、事務費として支出される。				<table border="1"> <tr><td>国庫支出金</td><td>42,426</td></tr> <tr><td>都道府県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>31,200</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,513</td></tr> <tr><td>事業費計(A)</td><td>77,139</td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td>4</td></tr> <tr><td>延べ業務時間</td><td>960</td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td>3,840</td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td>80,979</td></tr> </table>		国庫支出金	42,426	都道府県支出金	0	地方債	31,200	その他	0	一般財源	3,513	事業費計(A)	77,139	正規職員従事人数	4	延べ業務時間	960	人件費計(B)	3,840	トータルコスト(A)+(B)	80,979
国庫支出金	42,426																								
都道府県支出金	0																								
地方債	31,200																								
その他	0																								
一般財源	3,513																								
事業費計(A)	77,139																								
正規職員従事人数	4																								
延べ業務時間	960																								
人件費計(B)	3,840																								
トータルコスト(A)+(B)	80,979																								

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
前年度実績(前年度に行った主な活動) 令和3年度事業完了	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td>計画延長</td><td>m</td></tr> <tr><td>イ</td><td>整備延長</td><td>m</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	ア	計画延長	m	イ	整備延長	m	ウ		
名称		単位											
ア	計画延長	m											
イ	整備延長	m											
ウ													
今年度計画(今年度に計画している主な活動) 令和3年度事業完了													
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市道(通学路)	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)												
	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>カ</td><td>計画総延長</td><td>m</td></tr> <tr><td>キ</td><td>整備総延長</td><td>m</td></tr> <tr><td>ク</td><td>主たる利用者数(市民全員)</td><td>人</td></tr> </table>	名称		単位	カ	計画総延長	m	キ	整備総延長	m	ク	主たる利用者数(市民全員)	人
名称		単位											
カ	計画総延長	m											
キ	整備総延長	m											
ク	主たる利用者数(市民全員)	人											
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 利便性が向上するとともに、安全に通行できる。	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>サ</td><td>整備率(整備総延長/計画総延長)</td><td>%</td></tr> <tr><td>シ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ス</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	サ	整備率(整備総延長/計画総延長)	%	シ			ス		
名称		単位											
サ	整備率(整備総延長/計画総延長)	%											
シ													
ス													
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 安全で快適に移動できる。													

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	年度						
				2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(目標)	6年度(目標)	7年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	5,578	36,848	0	0	0	0	
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	4,100	27,100	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	464	3,049	0	0	0	0	
	人件費	事業費計(A)	千円	10,142	66,997	0	0	0	0	
		正規職員従事人数	人	2	2	0	0	0	0	
		延べ業務時間	時間	320	640	0	0	0	0	
		人件費計(B)	千円	1,280	2,560	0	0	0	0	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	11,422	69,557	0	0	0	0	
⑤活動指標	ア	m	247	0	-	-	-	-		
	イ	m	0	247	-	-	-	-		
	ウ									
⑥対象指標	カ	m	247	247	-	-	-	-		
	キ	m	0	247	-	-	-	-		
	ク	人	34,796	34,224	-	-	-	-		
⑦成果指標	サ	%	0	100	-	-	-	-		
	シ									
	ス									

事務事業ID	1232	事務事業名	綾里駅野々前線通学路整備事業
--------	------	-------	----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成24年度以降、全国各地で登下校中の児童生徒が被害にあふ事故が相次いで発生し、このことを受け、通学路の合同安全点検を行い、必要な対策を協議し、平成28年度から対象路線の整備を実施している。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	地域の理解度が進み、協力的になった。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	早期完成を強く要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	▽ 理由・内容
	この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	-	
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	▽ 理由・内容
なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	-		
有効性 評価	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	▽ 理由・内容
	対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	-	
	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	▽ 理由・内容
成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	-		
効率性 評価	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	▽ 理由・内容
	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	-	
	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	▽ 理由・内容
成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	-		
公平性 評価	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	▽ 理由・内容
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	-	
	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	▽ 理由・内容
事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	-		

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 令和3年度に事業完了。																							
3 終了・廃止・休止	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持			×																					
	低下		×	×																					
※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。 (現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」) (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																									

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
3 終了・廃止・休止	令和3年度に事業が完了。通学路の安全確保が図られた。